

北海道医療新聞

12月18日
2009年・1808号

日帰り手術3000例の内訳 (平成15年4月15日～21年11月14日)

病名	症例数	再発	出血・緊急入院	感染	手術時間(分)	術後在院時間(時間)
鼠径ヘルニア	2468				40	4
成人	2322	10	5	1	45	5
小児	146	0	0	0	25	2
臍ヘルニア	20				35	4
成人	13	0	0	0	40	5
小児	7	0	0	0	25	2
その他の腹壁ヘルニア	8	0	0	0	50	5
下肢静脈瘤	401	3	0	0	50	6
痔核	88	0	1	0	25	5
その他	15	0	0	0	40	5
合計	3000	13	6	1	45	5

日帰り達成率99・8%

みやざき外科 ヘルニアC 手術3千例に

中央区の、みやざき外科・ヘルニアクリニック(宮崎恭介理事長・無床)は、オープンから六年七カ月で日帰り手術が三千例に達した。手術患者の居住地は道内九七%、うち札幌六五%、ヘルニア手術が全体の八割強を占め、日帰り達成率は九・八%に上る。

手術は、鼠径ヘルニア、臍ヘルニア、腹壁ヘルニアを合わせて八三%を占めるほか、下肢静脈瘤一三%、痔核三%となつていて、術後出血に至らないような術中操作が身に付いてきた」と、スキル向上に手応えを感じている。

同クリニックは日帰り手術に特化し、十五年四月オープン。ヘルニア手術では、術後一週間と一カ月に外来診察するほか、患部写真をEメールで送ってもらい、フォローしている。